

毎日新聞出版刊 毎日ムック

2023年12月18日 発売掲載

# 病院 最前線 2024

情熱医療 Professional Doctor  
プロフェッショナルドクター

白内障・有水晶体眼内レンズ(ICL)・網膜硝子体手術

—— 特別インタビュー ——

医療法人 聖佑会 おおしま眼科グループ  
代表 大島 佑介 医師

パソコンやスマートフォンから  
特設サイトにて掲載内容をご覧いただけます

プロフェッショナルドクター おおしま眼科クリニック





理事長 大島 佑介

医療法人 聖佑会  
おおしま眼科グループ 日帰り手術  
年間総件数 (2023年1月～2023年12月まで)

白内障手術 (選定療養認定施設) (うち、多焦点眼内レンズ 156 件、多種のオーダーメイドレンズを取扱う) 対象疾患: 一般的な白内障手術のみならず、難治性白内障や眼内レンズ合併症なども対応	3808 件
網膜硝子体手術 (うち、裂孔性網膜剥離の緊急手術 115 件、初回復位率 97.3%、最終復位率 100%) 対象疾患: 網膜剥離、硝子体出血、黄斑円孔、黄斑前膜、糖尿病網膜症や網膜静脈閉塞症による黄斑浮腫、加齢黄斑変性や網膜細胞脈腫による網膜下出血など	423 件
眼瞼形成術 (皮膚ガスレーザーによる術後の腫れや皮下出血が少ない手術) 対象疾患: 眼瞼下垂や眼瞼内反症など	461 件
眼内コンタクトレンズ (ICL) 手術 対象疾患: 強度近視、強度乱視や初期の内視角膜など	187 件
斜視手術 (全身麻酔 30 件、局所麻酔 32 件) 外科視・内科視・上下斜視・回視斜視 ※小児の全身麻酔は提携病院での二泊三日の入院手術	62 件
その他の日帰り手術 内訳: 緑内障手術 (14)、翼状片手術 (54)、涙道チューピング (22) など	178 件
日帰り手術総件数	5117 件

最新の技術を集結し、日々進化するおおしま眼科グループ  
難症例にも対応・「見える質」を追求するチーム医療を実現!



おおしま・ゆうすけ  
医学博士。1992年大阪大学医学部卒業後、大阪大学医学部眼科学教室入局。99年大阪大学大学院医学系研究科 (博士課程)。京都大学再生医学研究所 (国内留学)。大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室講師・医局長および医療法人社団済安堂西葛西井上眼科病院副院長を歴任して、2014年より眼科日帰りの専門施設「おおしま眼科クリニック」を開設し、現在大阪府下4施設を統括する「医療法人聖佑会おおしま眼科グループ」理事長。日本眼科学会認定眼科専門医。日本眼科手術学会理事。中国南開大学医学院客員教授、京都府立医科大学眼科学教室客員講師、ICL国際認定インストラクター

院内には国際学会での受賞トロフィーや賞状が数多く掲げられている。Best Doctor 2014、2015、2016、2017、2018、2019、2020、2021、2022、2023、2024の5連続受賞。

最新の眼科医療を提供し  
地域の中核的な役割を担う

同グループでは、定期的に勉強会を主催し、医師やスタッフの教育研修を積極的に行っている。「質の高い医療提供のためは、最新かつ確実な医療情報の収集が必要不可欠です。そのため、私たちは外部講師を招き、地域の先生方にも共に学べる生涯学習の場としても提供しています」と地域での中核的な役割を担う大島理事長は熱く語る。同グループは2014年2月の開院以来、2023年12月までの10年間で約30000例を超える手術を行ってきたが、その半数近くは他施設からの紹介だ。とりわけ、技術的に最も難しい網膜硝子体手術の実に8割以上が病院を含む他の医療施設からの紹介患者だという。「迅速な受け入れ体制と良好な治療結果によって、患者さまと先生方から高い信頼を得られたことには大変嬉しく感じています。今後も地域の先生方に密に連携を働き、患者さまのためにスタッフ一同努力してまいります」と語る大島理事長は、従来日帰りが困難であった網膜硝子体手術の低侵襲化を追求し、切開創わずか0.4ミリの27ゲージ無縫合硝子体手術システムを開発者としても世界に名を馳せるなど、手術に関連する技術開発の業績が国際的に高い評価を得ている。

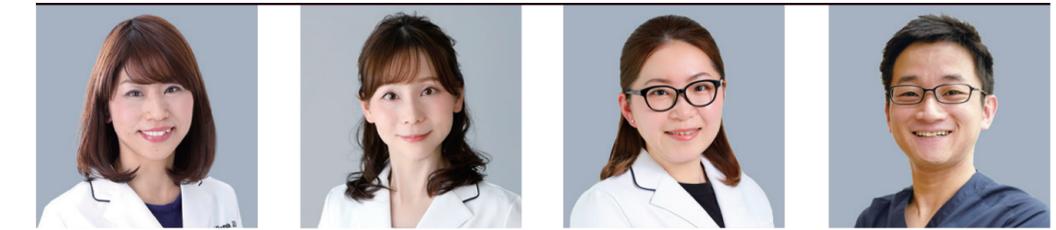
網膜硝子体疾患の日帰り手術を実現した  
高度な無縫合小切開手術システム

同グループでは、低侵襲で画期的な手術システムとして注目された27ゲージ硝子体手術システムに加え、全国に先駆けて最新の3Dデジタ

るICL手術 (眼内コンタクトレンズ)も大島理事長が積極的に進めている。「強度近視でレシクがでない方や結膜アレルギーなど従来のコンタクトレンズがでない方もICL手術は可能です。術後翌日から裸眼視力が改善されるため、日常生活への支障が少なく、速やかに社会復帰できるのも大きな利点の一つです」と大島理事長は語る。現在、ICL手術における一定基準をクリアした医師達の中でも数少ない指導的立場である「インストラクター」として活躍する大島理事長の執刀を希望する患者が大阪に限らず近畿一円より来院している。これまで700例を超えるICL連続症例の96%以上が裸眼1.2、99%で1.0以上の良好な裸眼視力を獲得している。また、強度近視のみならず、強度乱視の治療にも有効性を示している。更に、同グループではオルソケラトロジーという学童期の近視進行抑制に有効な治療も行っている。おおしま眼科松原クリニックの溝口晋院長は、大学病院や地域の基幹病院で難治性白内障の手術や加齢黄斑変性などの網膜疾患を中心に研鑽を積んできた豊富な経験を活かし、様々な新しい治療に取り組んでいる。「就寝時に特殊コンタクトレンズを装着することで、角膜形状を変化させることによって裸眼視力の回復を図ることが可能です。日中は全く眼鏡が要らず裸眼で過ごすことができるため、スポーツするお子さまでも安心して治療を受けて頂けて、特に小学生から中学生の間に治療することで、強度近視への進行抑制にも繋がります」と溝口院長は近視治療の有効性について語る。

女性医師ならではのきめ細やかな診療  
斜視・弱視治療と眼瞼下垂などの眼形成手術

同グループでは、各専門分野に造詣が深い女性の眼科専門医による治療が受けられることも特徴の一つだ。おおしま眼科八尾クリニックでは、長年大学病院で斜視・弱視治療に従事して



おおしま眼科八尾クリニック  
**池本 淳子**  
■いけもと・じゅんこ ■  
2001年福井大学医学部卒業後、京都府立医科大学眼科学教室入局。02年京都府立医科大学附属北部医療センター、03年宇治徳洲会病院、04年山形市立眼科病院、05年済生会滋賀病院院長。09年京都府立医科大学附属眼科部長、13年東近江市立豊川病院主任部長。18年より現職。日本眼科学会認定眼科専門医。専門：小児眼科、白内障手術、眼形成手術

おおしま眼科八尾クリニック  
**小島 美帆**  
■こじま・みほ ■  
医学博士。2005年京都府立医科大学卒業後、京都府立医科大学眼科学教室入局。09年済生会滋賀病院、11年京都第二赤十字病院、14年アパオ眼科クリニック、17年大阪海部病院眼科部長、21年より現職。日本眼科学会認定眼科専門医。専門：小児眼科、斜視手術

おおしま眼科宮田町クリニック  
**庄田 裕美**  
■しよただ・ひろみ ■  
医学博士。2009年高知大学医学部卒業後、和歌山県立医科大学附属初期臨床研修、11年和歌山県立医科大学眼科学教室入局。和歌山県立医科大学大学院 (博士課程)、14年山口大学医学部附属眼科 (博士課程)、17年大阪海部病院眼科部長、17年和歌山県立医科大学附属眼科部長、21年より現職。日本眼科学会認定眼科専門医。専門：眼炎症疾患、メディカル網膜および白内障手術、網膜硝子体手術

おおしま眼科松原クリニック  
**溝口 晋**  
■みぞぐち・しん ■  
医学博士。2010年金沢医科大学卒業後、和歌山県立医科大学附属初期臨床研修、11年和歌山県立医科大学眼科学教室入局。和歌山県立医科大学大学院 (博士課程)、12年海南市長病院、13年和歌山県立医科大学眼科学教室主任部長、17年より現職。日本眼科学会認定眼科専門医。専門：小児眼科、斜視手術、網膜硝子体手術

<b>おおしま眼科クリニック</b> OSHIMA EYE CLINIC 大阪府高槻市西冠1-12-8 たかつき西冠ビル2F 【休診日】水曜終日、土曜午後、日・祝 <b>072-676-8900</b>	<b>おおしま眼科八尾クリニック</b> OSHIMA EYE CLINIC YAO 大阪府八尾市桜ヶ丘1-10-2 桜ヶ丘クリニックビル2F 【休診日】火曜午後、土曜午後、日・祝 <b>072-975-6011</b>
<b>おおしま眼科宮田町クリニック</b> OSHIMA EYE CLINIC MIYATA-CHO 大阪府高槻市宮田町1-29-18 たかつき宮田ビル3F 【休診日】木曜午後、土曜午後、日・祝 <b>072-690-7540</b>	<b>おおしま眼科松原クリニック</b> OSHIMA EYE CLINIC MATSUBARA 大阪府松原市上田4-3-19 河内松原クリニックビル2F 【休診日】木曜午後、土曜午後、日・祝 <b>072-339-7060</b>

医療法人聖佑会  
おおしま眼科グループのコロナ感染対策  
院内には室内開放および空気清浄機による換気のみならず、オゾンガス発生装置を導入、銀イオンプロコートによる除菌・抗菌、患者およびスタッフ全員のマスク着用、アルコール消毒を積極的に行っており、コロナ感染防止対策認定クリニックになっております。

医療法人聖佑会 おおしま眼科グループ  
国際学会講演・手術ライブ指導・ウェブセミナー講演



中国・天津にて開催の網膜硝子体国際学会にて基調講演後の感謝状授与 (2017年) | イタリア・ローマで開催された網膜硝子体学会 (FLORetina2022) にて記念撮影 (2022) | ベトナムのフエで行われた海外眼科医師指導プログラムにて手術指導 (2016)



マレーシアのクアラルンプールで開催されたアジア・パシフィック眼科学会にて講演 (2023) | ドリシャのアテネで行われた手術ライブ後の記念撮影 (2022) | 東京で開催された第26回網膜硝子体講習会にて講演 (2019)

幅広い眼科医療に対応  
高度な眼科日帰り手術を行うプロ集団

医療法人聖佑会おおしま眼科グループは、大阪の高槻市、八尾市および松原市を中心に展開している日帰り手術専門施設。「最新の眼科医療を身近な地域に広めたい」という大島佑介理事長の理念のもと、2023年12月現在、日本眼科学会認定眼科専門医7名、視能訓練士12名、手術に精通した看護師9名、医療事務9名、計37名の経験豊富な各専門分野のエキスパートが在籍し、全職員が一丸となって日々の診療業務に従事している。

同グループでは白内障手術 (多焦点レンズ、網膜硝子体手術や眼瞼形成手術のみならず、斜視手術、さらには、最新の近視矯正手術として注目されるICL手術 (眼内コンタクトレンズ)にも高い専門性をもって幅広く対応している。日々成長する同グループを東なる大島理事長は、大阪大学医学部附属病院や京都大学再生医学研究所で眼科の基礎研究や臨床に取り組んでき

ル観察システムを試験導入するなど、最新の設備と熟練スタッフによるチーム体制の確立によって、黄斑前膜や黄斑円孔のような比較的にシンプルな疾患のみならず、網膜剥離や増殖糖尿病網膜症などの重症疾患にも日帰り手術で対応できる体制を整えています。この医療体制のもとで、同グループで2014年2月から2023年12月まで行った771例の網膜剥離の日帰り手術では、初回復位率が97.4%、最終復位率が99.8%を誇っている。

**極小侵襲の白内障手術  
ライフスタイルに合わせた多焦点レンズなどの選択**

「近年、日帰り手術がより一般的となった白内障手術でも、約2・2mmの極小切開で無縫合手術が主流となっています。切開と麻酔の工夫によって出血や痛みがほとんど無く、炎症や感染のリスクも大幅に回避できるので、視力回復がとて早く、殆どの方が手術の翌日から普段通りの生活を過ごしています。入院に比べて時間的・経済的な負担がかかるかに少ないと言えます」と語る大島理事長は、角膜混濁眼の難治性白内障に対する新しい術式の開発者としても知られている。手術時間の長さが予後に影響を与えるとも言われるが、一般的な白内障手術をほぼ5分以内で完了し、殆ど全ての症例で翌日から良好な視力回復を見込めるのが同グループのエキスパートによる白内障手術の特徴だ。また、「近年、眼内レンズの選択肢も増え、健康保険適用の単焦点眼内レンズや乱視矯正対応の眼内レンズのみならず、自由診療や選定療養対応の老眼治療に有効な多くの種類の多焦点眼内レンズを取り扱っており、自分自身のライフスタイルに合ったレンズ選択ができます」

**学童期に有効なオルソケラトロジーに加え  
最新の近視矯正「ICL手術」も実施**

同グループでは近視矯正手術として注目され

きた小島美帆医師が豊富な臨床経験から、全国的にもクリニックレベルでは標榜が少ない小児眼科に積極的に取り組んでおり、女性ならではのたおやかな診療に定評がある。「子供は自分の見え方をうまく伝えられないので、お子様の診察には親の理解と協力が必要と大切で、私自身も子を持つ親として寄り添い、結果をコミットする治療を行っています」と語る小島医師は、全院での斜視・弱視専門診療も担当しており、局所麻酔や全身麻酔の斜視手術も一手に引き受け良好な手術成績を収めているという。また同院では、小児眼科に加え白内障手術や眼形成手術などを得意とする池本淳子医師が、黄斑ガスレーザー技術を採用した、ダウンタイムが短くて疼痛が少なく傷跡が目立たない眼瞼手術も行っている。

そして、大島理事長の執刀を中心に年間500件を超える白内障手術を行っている、おおしま眼科宮田町クリニックでは、大学病院や基幹病院で様々な難治性眼疾患や緑内障の診断、治療に従事してきた庄田裕美医師が、院長として活躍しながらエビデンスに基づいた的確な診療を行っているという。

**教育講演や技術指導に尽力し  
世界の眼科医療発展に貢献**

コロナが落ち着きを見させてきた今、海外から再び白内障や網膜疾患分野での招聘講演や手術ライブの依頼が増え、世界を舞台に活躍する大島理事長は医師同士の評価による「Best Doctor in JAPAN」にも5期連続で選出されている。日常診療の激務にもかかわらず、今も国内外での講演や技術指導を含めた教育活動を続ける大島理事長は「今後も眼科医療界全体の発展に尽力し、後進育成はもとより私自身も成長し続けることで、患者さまへ質の高い眼科医療提供を追求していきます」と熱く語り、あくなき探求心は留まることを知らない。

## おおしま眼科クリニック

OSHIMA EYE CLINIC 白内障(多焦点レンズ)手術、近視矯正(ICL)、網膜硝子体手術の日帰り手術専門施設

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~11:30	●	●	●	●	●	●	●
14:30~17:00	●	●	●	●	●	●	●

手術日：木曜午後  
予約診療日：木曜午前  
休診日：水曜・土曜午後・日曜・祝日



- ◎電車~バスをご利用の場合  
JR高槻駅南口もしくは阪急高槻市駅  
高槻市営バス4番のりばより「下田部団地」行きに乗車、  
「西冠」下車 徒歩3分
- ◎タクシーをご利用の場合  
「スーパーコノミヤ高槻西冠店真向かい」と、ドライバーにお伝えください
- ◎お車をご利用の場合  
「スーパーコノミヤ高槻西冠店 北向い」  
共用駐車場15台(無料)あり

〒569-0055 大阪府高槻市西冠1-12-8  
たかつき西冠ビル2F

TEL : 072-676-8900

https://www.oshimaganka.com/



## おおしま眼科宮田町クリニック

OSHIMA EYE CLINIC MIYATA-CHO 白内障(多焦点レンズ)手術、眼瞼手術、網膜硝子体手術の日帰り手術専門施設

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●
14:30~17:30	●	●	●	●	●	●	●

手術日：火曜午後  
▲第4金曜午後のみ(手術・予約検査)  
休診日：木曜午後・土曜午後・日曜・祝日



- ◎電車~バスをご利用の場合  
・阪急宮田駅 JR摂津宮田駅(徒歩3分)まで移動ください  
・JR摂津宮田駅 JR摂津宮田駅北出口より  
高槻市営バス3または4番のりばより乗車「土室南(はむろみなみ)」下車すぐ
- ◎タクシーご利用の場合  
「スーパーマルヤス宮田店 西隣」とドライバーにお伝えください。
- ◎マイカーご利用の場合  
「スーパーマルヤス宮田町店 東側」に共用駐車場15台(無料)あり

〒569-1142 大阪府高槻市宮田町1-29-18  
たかつき宮田町ビル3F

TEL : 072-690-7540

https://www.oshimaganka.com/oec-miyatacho/



## おおしま眼科八尾クリニック

OSHIMA EYE CLINIC YAO 小児眼科、白内障(多焦点レンズ)手術、網膜硝子体手術の日帰り手術専門施設

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●
14:30~17:30	●	●	●	●	●	●	●

手術日：水曜午後・金曜午後  
休診日：火曜午後・土曜午後・日曜・祝日



- ◎電車をご利用の場合  
近鉄大阪線 近鉄八尾駅 北出口より 徒歩6分  
駅ホームに案内あり
- ◎タクシーをご利用の場合  
アリオ南の筋「桜ヶ丘クリニックビル」とドライバーにお伝えください
- ◎お車をご利用の場合  
共用駐車場6台(無料)あり 他にも近隣に提携駐車場あり

〒581-0869 大阪府八尾市桜ヶ丘1-10-2  
桜ヶ丘クリニックビル2F

TEL : 072-975-6011

https://www.oshimaganka.com/yao/



## おおしま眼科松原クリニック

OSHIMA EYE CLINIC MATSUBARA 小児眼科、白内障(多焦点レンズ)手術、網膜硝子体手術の日帰り手術専門施設

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●
14:30~17:30	●	●	●	●	●	●	●

手術日：金曜午後  
休診日：木曜午後・土曜午後・日曜・祝日



- ◎電車ご利用の場合  
近鉄南大阪線 河内松原駅 南出口より徒歩2分
- ◎タクシーご利用の場合  
やまたか線沿い「河内松原クリニックビル」と  
ドライバーにお伝えください
- ◎マイカーご利用の場合  
共用駐車場22台分あり (無料サービス券提供)

〒580-0016 大阪府松原市上田4-3-19  
河内松原クリニックビル2F

TEL : 072-339-7060

https://www.oshimaganka.com/matsubara/



# 日本有数の眼科 日帰り手術専門施設

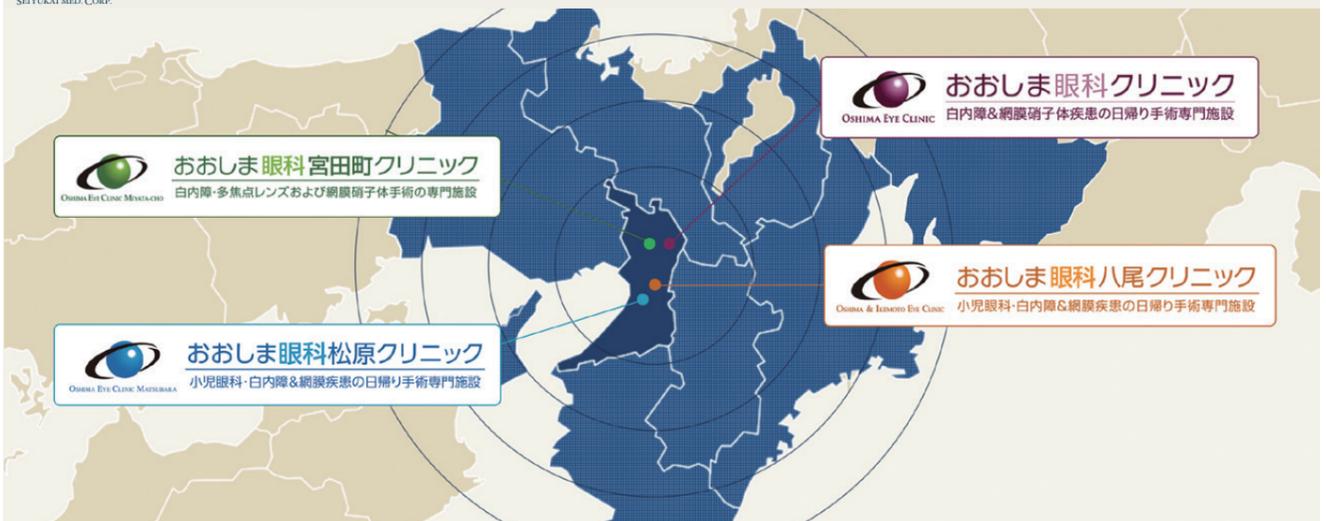
大島理事長の生涯手術実績

- 白内障手術件数 約 62,700 件  
(うち、多焦点レンズ 約 2,500 件)
- 網膜硝子体手術件数 約 11,800 件  
(うち、網膜剥離 約 2,500 件)

※2023年12月現在

理事長・手術統括医師  
大島 佑介

## 医療法人 聖佑会 おおしま眼科グループ 日帰り手術ネットワーク



<p><b>白内障手術</b> (極小切開・無縫合)</p>	<p><b>多焦点レンズ</b> (老眼治療)</p>	<p><b>硝子体手術</b> (網膜剥離等)</p>	<p><b>ICL手術</b> (眼内コンタクト)</p>	<p><b>近視治療</b> (オルソケラトロジー)</p>	<p><b>眼瞼形成術</b> (眼瞼下垂・重瞼)</p>
------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------

ご紹介で来院される患者様へ

- ◆紹介状・保険証・各種医療券を、必ずご持参ください。
- ◆車やバイクの、ご本人運転での来院はおやめください。検査の内容により、診療終了後に運転ができなくなる可能性があります。
- ◆曜日等により、大変混雑する場合があります。可能な限り来院前にお電話の上、お越しください。

日帰り手術を希望される患者様に対して、熟練した手術技量と最先端の医療設備、安全かつ良質な医療サービスを真摯に提供できるようにスタッフ一同心がけております。また、遠くからの紹介患者については、術当日はクリニック近くの宿泊施設に泊りいただき、翌日の診察で病状が安定していると判断した場合には、紹介元で受診する選択肢もありますので、当院もしくは受診中のクリニックとご相談ください。